

主 直 日 誌

4月18日（木） 天候 c

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

航路実習、アンカー作業、海図記入、ECDIS記入、

【感想（一日を振り返り、学んだこと、感じたこと）】 *最終行まで記入

本日は大島瀬戸、猫瀬戸などの狭水道を航行しました。

この航路は来島海峡航路の裏にある水道で、来島と同じように潮流の流れが速い航路です。そのなかで同級生が船長役（キャプテン）、私は操舵手（クウォーターマスター）としてブリッチに立たせていただきました。

操舵の際は動きなどを先輩や船員の方々に聞き、ただ操舵をするだけではなく船や、流れ物、地形に注意し、次の動きを予測するなどを学びました。

残り6日間となって先輩からいろいろ学んできましたが、次航海ですぐに動けるのかと言われたら動けないと思います。なので、先輩の動きを見て学び、どのような動きをしたら効率がいいのかなどを見て考えて行動していけるようにしていきたいと考えます。

専攻科生達で実習船を安全に航行させています。

効率良く安全に行動してくださいね！！

